

## 1 チョウジ

### 2 確認試験の項を次のように改める。

3 確認試験 本品の粉末1.5 gに酢酸エチル20 mLを加えて5分間  
4 振り混ぜた後、ろ過し、ろ液を試料溶液とする。別に薄層ク  
5 ロマトグラフィー用オイゲノール5 mgをメタノール1 mLに  
6 溶かし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマト  
7 グラフィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液及び標準溶  
8 液1  $\mu$ Lずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用い  
9 て調製した薄層板にスポットする。次にヘキサン/アセトン  
10 混液(2 : 1)を展開溶媒として約7 cm展開した後、薄層板を風  
11 乾する。これに噴霧用バニリン・硫酸・エタノール試液を均  
12 等に噴霧し、105°Cで5分間加熱するとき、試料溶液から得  
13 た数個のスポットのうち1個のスポットは、標準溶液から得  
14 たスポットと色調及びR値が等しい。

15 -----

### 16 9. 41 試薬・試液の項に次を追加する。

17 オイゲノール、薄層クロマトグラフィー用  $C_{10}H_{12}O_2$  無色  
18 ~黄色の澄明な液体で、特異なおいがある。メタノール又  
19 はエタノール(99.5)に混和し、水に溶けにくい。

20 確認試験 本品のメタノール溶液(1→100000)につき、紫外  
21 可視吸光度測定法〈2.24〉により吸収スペクトルを測定する  
22 とき、波長227 ~ 231 nm及び280 ~ 284 nmに吸収の極大  
23 を示す。

24 純度試験 類縁物質 本品5 mgをメタノール1 mLに溶かし  
25 た液につき、「チョウジ」の確認試験を準用し、試験を行う  
26 とき、R値約0.4の主スポット以外のスポットを認めない。

27